

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年 8月10日(金)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年 8月10日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 5 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	66kV開閉所北側天井部において、雨漏れが認められたため、当該天井部を点検・修理。 なお、応急処置として電気機器への被水防止対策を実施。	GⅢ	
2	1号機	非常用ディーゼル発電設備(B)潤滑油温度調節弁エレメント(温度変化により伸縮し、開閉する金属製の弁)において、エレメント4本中1本に動作不良(規定温度(60℃)における開度が基準値を下回った)が認められたため、当該エレメントを交換。	GⅢ	
3	4号機	海水熱交換器建屋南側地下1階タービン補機冷却系熱交換器(B)(C)間の天井において、雨漏れが認められたため、当該天井部を点検・修理。 なお、応急処置として電気機器への被水防止対策を実施。	GⅢ	
4	4号機	残留熱除去機器冷却系(C)熱交換器において、南側水室(海水側)継手部ライニング(被覆)の剥離(1箇所)が認められたため、当該ライニングを点検・修理。 なお、母材に影響は無く、当該剥離部からの漏えいはなし。	GⅢ	
5	サイトバンカ	換気空調系サイトバンカ建屋給気ファン運転選択スイッチにおいて、動作不良(固着により操作出来ず)が認められたため、当該スイッチを交換。	GⅢ	